

2023 年度 第 1 回拡大職員会議「学童保育所の生活のなかでの安全」レポート

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 笥 由衣 ）

心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

毎日、子どもたちは元気にあおぞらに帰ってきます。そして私たち指導員は、ケガなく保護者へ引き渡すという毎日を送っています。安全や危険の予測を学ぶことで、そんな何気ない毎日を送り続けていられることはとても大切なことでとても幸せなことだと感じました。

自分のクラブで起こった出来事や、ほかのクラブで起こった出来事を見聞きする機会はあるけれど、何気ない毎日の安心感から、見落としてしまいがちかもしれない危険なことを指導員全員で学ぶことのできた拡大職員会議だったと思います。

室内、公園、遠足、子どもたちの活動範囲はとても広く、時として大人の目がない（自分たちだけで遊びに出かけている）状況の時もあると思います。

指導員が安全を意識して、危険かもしれないと感じ事前に危険を排除したり、子どもたちに伝えたりすることも大切だけれど、指導員から子どもたちへ伝えていく中で子どもたち自身が安全や危険について考えたり、危険を回避したりすることができるようになって欲しいとも思いました。

そのために、クラブでどんな声掛けが必要なのか、指導員同士で話し合う機会が大切だと感じます。定期的にその機会をつくり、指導員全員が安全とはなにかを理解して、子どもたちに伝えていけるようにしていきたいです。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※×切は、12月3日（日）です。常勤専任指導員に手渡し、または、okazkaigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。